

新型コロナウイルス感染症対策強化について

1 新型コロナウイルス感染症対応事業（小学校・中学校）

感染症対策事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 430 万円）

全児童生徒に冷感タオル（1 人 3 枚）を配布。教師用フェイスシールド（330 枚）、換気対策用大型工場扇（各校 4 台）を整備する。

自動水栓整備事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 2,210 万円）

手洗い場、トイレの手洗い用蛇口の一部（小学校：約 250 箇所、中学校：約 110 箇所）をセンサー方式の自動水栓蛇口に付け替える。

学校再開支援事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 1,700 万円）

全児童生徒にホワイトボード（1 人 1 枚）、ボードマーカー（1 人 1 本）を配布。加湿器（全普通教室及び一部の特別教室）、スポットクーラー（各校 2 台）などを整備する。

情報教育推進事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 750 万円）

新型コロナウイルス感染症の第 2 波などが発生した際に、家庭での学習支援に対応するため、Wi-Fi 環境のない家庭への貸出用 Wi-Fi 機器（200 台）を整備するほか、Web 会議システム Zoom の導入や Web カメラを整備する。

2 新型コロナウイルス感染症対応事業（保育所・幼稚園）

感染症対策事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 8,302 千円）

保健衛生用品（消毒液、非接触型体温計、空気清浄機等）を整備する。

自動水栓整備事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 3,900 千円）

手洗い場、トイレの手洗い用蛇口の一部（保育所：約 20 箇所、幼稚園：約 40 箇所）をセンサー方式の自動水栓蛇口に付け替える。

3 新型コロナウイルス感染症対応事業（小学校・中学校）

学習指導員配置事業（令和 2 年 6 月補正：予算額 20,083 千円）

市内全小中学校に対して、学習内容定着のための授業補助、放課後等の校内消毒作業の補助等のための学習指導員を配置（全小中学校：週あたり 10～36 時間）

スクールサポートスタッフ追加配置事業（令和 2 年 9 月補正予定：予算額 4,750 千円）

市内全小中学校に対して、校内消毒作業等の環境整備や教職員の事務負担軽減のためのスクールサポートスタッフを配置（全小中学校：週あたり 15 時間）

教員追加配置事業（県教委）

学習指導の充実および少人数指導を可能とする教員の追加配置（小学校：1 校、中学校：2 校）